

環境配慮
(グリーン) 改修工事

1 アスベスト処理工事
一般共通事項

留意事項
1 本工事は、アスベスト含有のおそれのある吹付け材、保温材又はダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。
2 アスベスト処理を所管する行政の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。
3 この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）（以下「改修標準」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（令和3年3月 厚生労働省・環境省）による。

2 アスベスト含有分析
調査

分析によるアスベスト含有建材の調査
・ 行う（下表による）

材 料 名	調査方法（1材料あたりの試料数：3サンプル）
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析

採取箇所 ※ 図示
分析対象
※ アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロソドライト、アクチノライト、アンソファイト、トリモライト）
調査方法・分析方法
※ JIS A 1481 規格群（1481-1,2,3,4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。
分析結果については、監督員に提出すること。

3 アスベスト粉じん
濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定
・ 行う（測定名称及び測定点は下表による）
測定箇所 ※ 図示

測 定 用	測定名称	測定時期	測定場所	測定条件 (各種作業室ごと)	備考
○ ○	測定 1	処理作業前	処理作業室内	※各2点 ・ 各3点	
○ ○	測定 2		施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
・ ・	測定 3		処理作業室内	各2点	
○ ・	測定 4	処理作業中	セキュリティ ゾーン入口	各1点	空気の流れ を確認
○ ・	測定 5		降圧・降じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各1点	降じん装置 の性能確認
○ ○	測定 6		施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
○ ○	測定 7	処理作業後	処理作業室内	各2点 (※※3は1点)	
○ ○	測定 8	隔離シート 撤去前	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
・ ・	測定 9	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	各2点 (※※3は1点)	
・ ・	測定 10	1週間以降	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	

アスベスト粉じん濃度測定方法
アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法―第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8,9,10	測定 5
計数機器	位相差・分散顕微鏡		
ノブの径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトシードリセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径（幅） 3μm 未満、長さ 5μm 以上、長さ×直径比 3:1 以上の繊維状物質		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

報告書の作成（記録する項目）
ア 測定結果
イ 測定時間
ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載）
エ サンプリング条件（サンプレフィルター直径、吸引時間、吸引空気量）
オ マウティング方法
カ 顕微鏡視野面積、計数視野数
キ 測定時（各測定場所ごと）の天候、温度、湿度、外気の流れ及び風向
ク 周辺地形や作業時の状況を撮影した写真

山口 山口

4 7μm2.5含有吹付け材
の撤去（レベル1）

アスベスト含有吹付け材の除去
・ 行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。

除去物及び汚染物質等
処理方法
※密封処理（二重袋梱包）
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。
・セメント固化
処理を行う吹付けアスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示 ・

5 7μm2.5含有保温材等
の撤去（レベル2）

アスベスト含有保温材の除去
・ 行う
作業上の隔離
・ 行う
・ 行わない
処理を行う保温材等アスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示 ・

6 7μm2.5含有成形板類
の撤去（レベル3）

1 アスベスト含有成形板の除去
・ 行う
処理を行うアスベスト成形板の仕様等

材 料 名（製品名）	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・		※ 図示 ・
・		※ 図示 ・
		※ 図示 ・
		※ 図示 ・

2 非石綿部での切断による除去
・ 行う
処理を行うアスベスト含有物の仕様等

材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・ 設備機器ダクト接合部（石綿含有パッキン絶込）	※ 図示	○撤去範囲すべて
・ 石綿含有保温材付配管	※ 図示	○撤去範囲すべて
・ 石綿含有配管フランジパッキン	※ 図示	○撤去範囲すべて
	※ 図示	○撤去範囲すべて

※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。

＜参考＞石綿使用有無の事前調査フロー

設計年月日
R7.05

地方独立行政法人
埼玉県立病院機構
本 部

本部長 管理幹 主 幹 主 査 担 当
縮 尺
—

工 事 名 称
25 循環器・呼吸器病センター
治療棟ほか空調設備改修工事

図 名
電気設備工事特記仕様書（2）

2024.12
E-02

動力分電盤(既存)

P-2A 屋内白立型 A C 3φ200V(変電設備P-3より)

改修前										改修後													
			φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要				φ	V	kW		AF	AT	改修概要			
0		主幹	3	200		ELB3P	400	250		ブレーカ撤去	0		主幹(P-2A-1へ)	3	200	44.92	MCB3P	400	300	ブレーカ更新			
1	BF-1	ブースターファン	3	200	3.70	MCB3P	50	50	Me内蔵	機器撤去、離線	1		-	3	200		MCB3P	50	50	ブレーカOFF			
2	EF-3	1Fカンファレンス室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	50	15	Me内蔵	ブレーカ撤去	2	EF-3	1Fカンファレンス室排気ファン	3	200	0.28	ELB3P	50	15	ブレーカ更新			
3	ACEF-1	2Fカンファレンス室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	50	15	Me内蔵	機器撤去、離線	3		-	3	200		MCB3P	50	15	ブレーカOFF			
4	AO-1	1F更衣室空調機	3	200	2.20	MCB3P	50	20	Me内蔵	機器撤去、離線	4		-	3	200		MCB3P	50	20	ブレーカOFF			
5	AO-8	2Fカンファレンス室パッケージ空調機	3	200	27.10	MCB3P	225	150	電源送り	機器撤去、離線	5		-	3	200		MCB3P	225	150	ブレーカOFF			
6	AO-10	2F肺機能検査室パッケージ空調機	3	200	14.65	MCB3P	100	100	電源送り	機器撤去、離線	6		-	3	200		MCB3P	100	100	ブレーカOFF			
7	AO-11	2F東内視鏡室パッケージ空調機	3	200	4.50	MCB3P	50	20	電源送り	機器撤去、離線	7		-	3	200		MCB3P	50	20	ブレーカOFF			
8	AO-12	2F西内視鏡室パッケージ空調機	3	200	4.50	MCB3P	50	20	電源送り	機器撤去、離線	8		-	3	200		MCB3P	50	20	ブレーカOFF			
9		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	9		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま			
10	BF-3	ブースターファン	3	200	3.70	MCB3P	50	50	Me内蔵	機器撤去、離線	10		-	3	200		MCB3P	50	50	ブレーカOFF			
11		自動制御電源RS盤	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	11		自動制御電源RS盤	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま			
12		遠方監視操作電源	1	200		MCB2P	50	15	電源送り	既存のまま	12		遠方監視操作電源	1	200		MCB2P	50	15	既存のまま			
					計	60.91											計	45.20					

動力分電盤(新設)

P-2A-1 屋内壁掛型 A C 3φ200V(P-2A主幹二次側より)

			φ	V	kW		AF	AT	制御
0		分岐	3	200	32.14	MCB3P	225	225	PL付、P-2A-2へ電源送り
1	PAC-1	1F更衣室パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
2	PAC-8	2Fカンファレンス室パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
3	PAC-10	2F肺機能検査室パッケージ空調機	3	200	3.70	ELB3P	50	30	電源送り
4	PAC-11	2F東内視鏡室パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
5	PAC-12	2F西内視鏡室パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
6	ACEF-1	2Fカンファレンス室排気ファン	3	200	0.28	ELB3P	50	20	Me内蔵、PAC-8より連動運転
					44.92				

P-2A-2 屋外壁掛型(WP SUS) A C 3φ200V(P-2A-1より)

			φ	V	kW		AF	AT	制御
0		主幹							PL付
1	PAC-1	1F更衣室パッケージ空調機	3	200	6.43	ELB3P	50	50	電源送り
2	PAC-8	2Fカンファレンス室パッケージ空調機	3	200	6.43	ELB3P	50	50	電源送り
3	PAC-10	2F肺機能検査室パッケージ空調機	3	200	10.86	ELB3P	100	75	電源送り
4	PAC-11	2F東内視鏡室パッケージ空調機	3	200	4.21	ELB3P	50	40	電源送り
5	PAC-12	2F西内視鏡室パッケージ空調機	3	200	4.21	ELB3P	50	40	電源送り
					32.14				

動力分電盤(既存)

P-2B 屋内自立型 G A C 3φ200V(変電設備CP-1より)

改修前										改修後									
		φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要			φ	V	kW		AF	AT	改修概要	
0	主幹	3	200		ELB3P	225	200		ブレーカー撤去	0	主幹(P-2B-1へ)	3	200	26.17	MCB3P	225	175	ブレーカー更新	
1	ACEF-2 2F職員休憩室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	50	15	M ₀ 内蔵	機器撤去・離線	1	-	3	200		MCB3P	50	15	ブレーカーOFF	
2	AC-9 2F職員休憩室パッケージ空調機	3	200	27.10	MCB3P	225	150	電源送り	機器撤去・離線	2	-	3	200		MCB3P	225	150	ブレーカーOFF	
3	AC-9 同上加湿器	3	200	10.10	MCB3P	50	40	M ₀ 内蔵	機器撤去・離線	3	-	3	200		MCB3P	50	40	ブレーカーOFF	
4	自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	4	自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま	
5	ブースターファン	3	200	3.70	MCB3P	50	50	M ₀ 内蔵	機器撤去・離線	5	-	3	200		MCB3P	50	50	ブレーカーOFF	
6	自動制御電源RS盤	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	6	自動制御電源RS盤	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま	
7	遠方監視操作電源	1	200		MCB2P	50	15	電源送り	既存のまま	7	遠方監視操作電源	1	200		MCB2P	50	15	既存のまま	
				計	41.18									計	26.17				

P-2B 屋内自立型 A C 3φ200V(変電設備P-4より)

改修前										改修後									
		φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要			φ	V	kW		AF	AT	改修概要	
0	主幹	3	200		ELB3P	225	150		既存のまま	0	主幹	3	200		MCB3P	225	150	既存のまま	
1	EF-4 1F系統余剰排気ファン	3	200	1.50	MCB3P	50	15	M ₀ 内蔵	既存のまま	1	EF-4 1F系統余剰排気ファン	3	200	1.50	MCB3P	50	15	既存のまま	
2	EF-7 2F診療材料室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	50	15	M ₀ 内蔵	既存のまま	2	EF-7 2F診療材料室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	225	150	既存のまま	
3	EF-6 東側WC 排気ファン	3	200	0.40	MCB3P	50	15	M ₀ 内蔵	既存のまま	3	EF-6 東側WC 排気ファン	3	200	0.40	MCB3P	50	40	既存のまま	
4	EF-9 2F作業員控室排気ファン	3	200	0.28	MCB3P	50	15	M ₀ 内蔵	既存のまま	4	EF-9 2F作業員控室排気ファン	1	200	0.28	MCB2P	50	20	既存のまま	
5	AC-3 2F臨床工学空調機	3	200	2.20	MCB3P	50	20	M ₀ 内蔵	機器撤去・離線	5	-	3	200		MCB3P	50	50	ブレーカーOFF	
6	AC-7 旧コンピュータ室パッケージ空調機	3	200	2.35	MCB3P	50	50	電源送り	既存のまま	6	AC-7 旧コンピュータ室パッケージ空調機	1	200	2.35	MCB2P	50	20	既存のまま	
7	AC-5 1F放射線科パッケージ空調機	3	200	9.70	MCB3P	100	100	電源送り	機器撤去・離線	7	AC-5 -	1	200	9.70	MCB2P	50	20	ブレーカーOFF	
8	AC-6 旧CTシステムパッケージ空調機	3	200	2.60	MCB3P	50	50	電源送り	既存のまま	8	旧CTシステムパッケージ空調機	1	200		MCB2P	50	15	既存のまま	
				計	19.31									計	14.51				

動力分電盤(新設)

P-2B-1 屋内壁掛型 A C 3φ200V(P-2B主幹二次側より)

			φ	V	kW		AF	AT	制御
0		分岐	3	200	19.29	MCB3P	225	125	PL付、P-2B-2へ電源送り
1	PAC-3	2F臨床工学パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
2	PAC-5	1F放射線科パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
3	PAC-9	2F職員休憩室パッケージ空調機	3	200	2.20	ELB3P	50	15	電源送り
4	ACEF-2	2F職員休憩室排気ファン	3	200	0.28	ELB3P	50	20	M内蔵、PAC-9より連動運転
					26.17				

P-2B-2 屋外壁掛型(WP SUS) A C 3φ200V(P-2B-1より)

			φ	V	kW		AF	AT	制御
0	主幹								PL付
1	PAC-3	2F臨床工学パッケージ 空調機	3	200	6.43	ELB3P	50	50	電源送り
2	PAC-5	1F放射線科パッケージ 空調機	3	200	6.43	ELB3P	50	50	電源送り
3	PAC-9	2F職員休憩室パッケージ 空調機	3	200	6.43	ELB3P	50	50	電源送り
19.29									

動力分電盤(既存)

P-3A 屋内自立型 A C 3φ200V(変電設備P-5より)

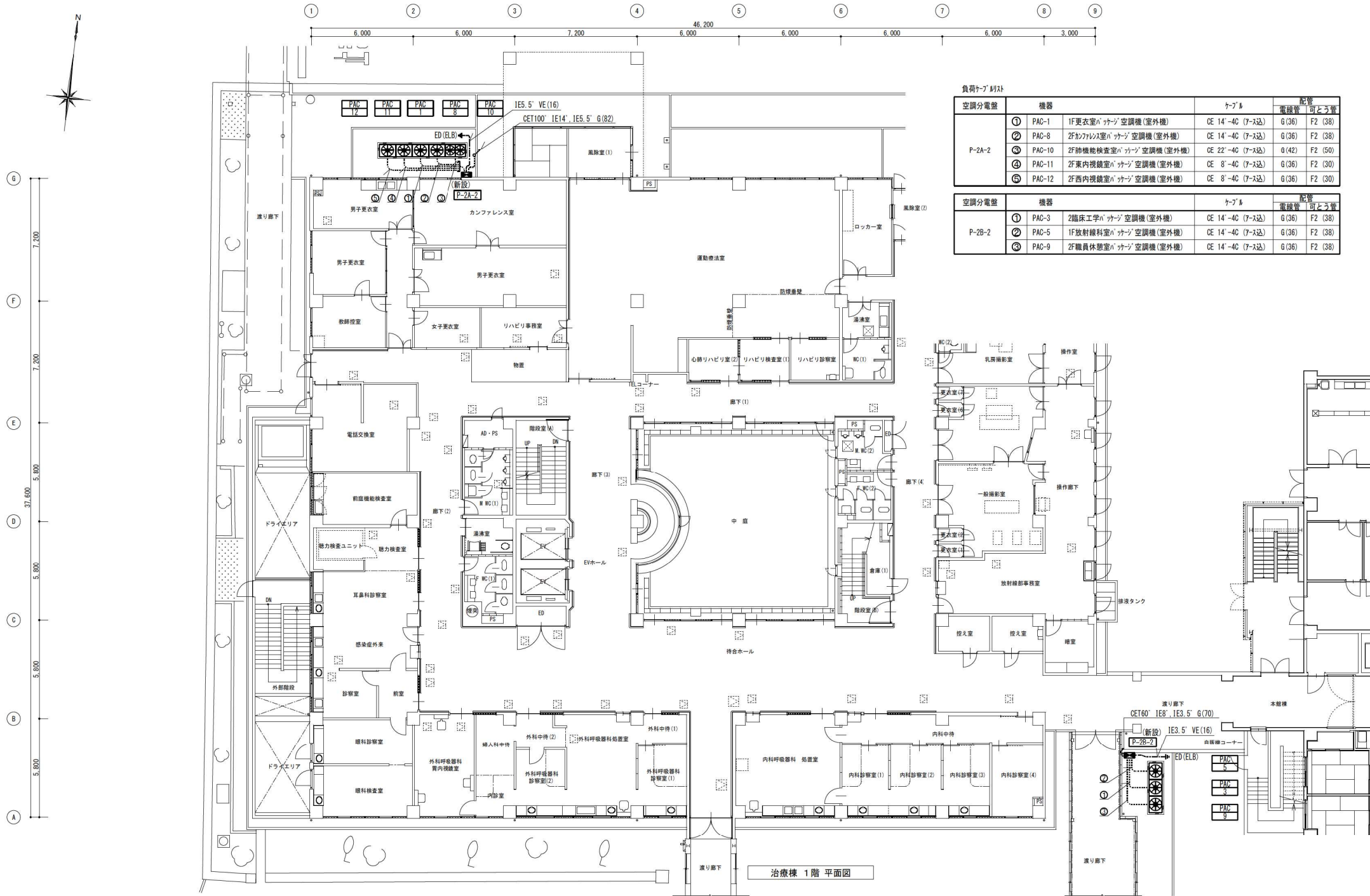
改修前											改修後										
			φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要				φ	V	kW		AF	AT	改修概要	
0		主幹	3	200		ELB3P	50	50		既存のまま	0		主幹	3	200		ELB3P	50	50	既存のまま	
1	EF-5	西側WC 排気ファン	3	200	0.75	MCB3P	50	15	M _E 内蔵	既存のまま	1	EF-5	西側WC 排気ファン	3	200	0.75	MCB3P	50	15	既存のまま	
2	AO-2	1F外来外気処理空調機	3	200	3.75	MCB3P	50	30	M _E 内蔵	機器撤去・更新	2	AO-2	1F外来外気処理空調機	3	200	3.75	MCB3P	50	30	接続替	
3		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	3		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま	
計					4.50						計					4.50					

P-RI 屋内自立型 A C 3φ200V(変電設備P-5より)

改修前											改修後										
			φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要			φ	V	kW		AF	AT	改修概要		
0		主幹	3	200		ELB3P	100	100		既存のまま	0		主幹	3	200		ELB3P	100	100		
1	P-2	冷却水ポンプ	3	200	2.20	MCB3P	50	15	ME内蔵	機器撤去・離線	1			3	200		MCB3P	50	15	ブレーカーOFF	
2	P-2	冷却水ポンプ	3	200	2.20	MCB3P	50	15	ME内蔵	機器撤去・離線	2			3	200		MCB3P	50	15	ブレーカーOFF	
3	CT-3	冷却塔	3	200	0.75	MCB3P	50	15	ME内蔵	機器撤去・離線	3			3	200		MCB3P	50	15	ブレーカーOFF	
4	CT-1	旧吸収式用冷却塔	3	200	5.50	MCB3P	50	50	ME内蔵	撤去済み	4			3	200		MCB3P	50	50	ブレーカーOFF	
5	AO-4	2.3F用外気処理空調機	3	200	3.75	MCB3P	50	30	ME内蔵	機器撤去・更新	5	AO-4	2.3F用外気処理空調機	3	200	3.75	MCB3P	50	30	接続替	
6	HX-1	2.3F用全熱交換器	3	200	0.10	MCB3P	50	15	ME内蔵	既存のまま	6	HX-1	2.3F用全熱交換器	3	200	0.10	MCB3P	50	15	既存のまま	
7	EF-13	3F管理系統排気ファン	3	200	1.50	MCB3P	50	15	ME内蔵	既存のまま	7	EF-13	3F管理系統排気ファン	3	200	1.50	MCB3P	50	15	既存のまま	
8	V-7	ELV室換気扇	3	200	0.05	MCB3P	50	15	ME内蔵	既存のまま	8	V-7	ELV室換気扇	3	200	0.05	MCB3P	50	15	既存のまま	
9	V-6	機械室換気扇	3	200	0.05	MCB3P	50	15	ME内蔵	既存のまま	9	V-6	機械室換気扇	3	200	0.05	MCB3P	50	15	既存のまま	
10	P-4	内視鏡冷却水用ブースターポンプ	1	100	0.15	MCB2P	50	15	ME内蔵	既存のまま	10	P-4	内視鏡冷却水用ブースターポンプ	1	100	0.15	MCB2P	50	15	既存のまま	
11		液面リレー電源	1	200		MCB2P	50	15	電源送り	既存のまま	11		液面リレー電源	1	200		MCB2P	50	15	既存のまま	
計					16.25						計					5.60					

P-KI 屋内自立型 GA C 3φ200V(変電設備P-1より)

改修前										改修後											
			φ	V	kW		AF	AT	制御	改修概要			φ	V	kW		AF	AT	改修概要		
0		主幹	3	200							0		主幹	3	200						
1	CT-3	手術室系統冷却塔	3	200	0.50	MCB3P	50	15	M _E 内蔵	機器撤去・離線	1			3	200		MCB3P	50	15	ブレーカーOFF	
2		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	電源送り	既存のまま	2		自動制御電源	1	200		MCB2P	50	20	既存のまま	
計					0.50						計					0.00					

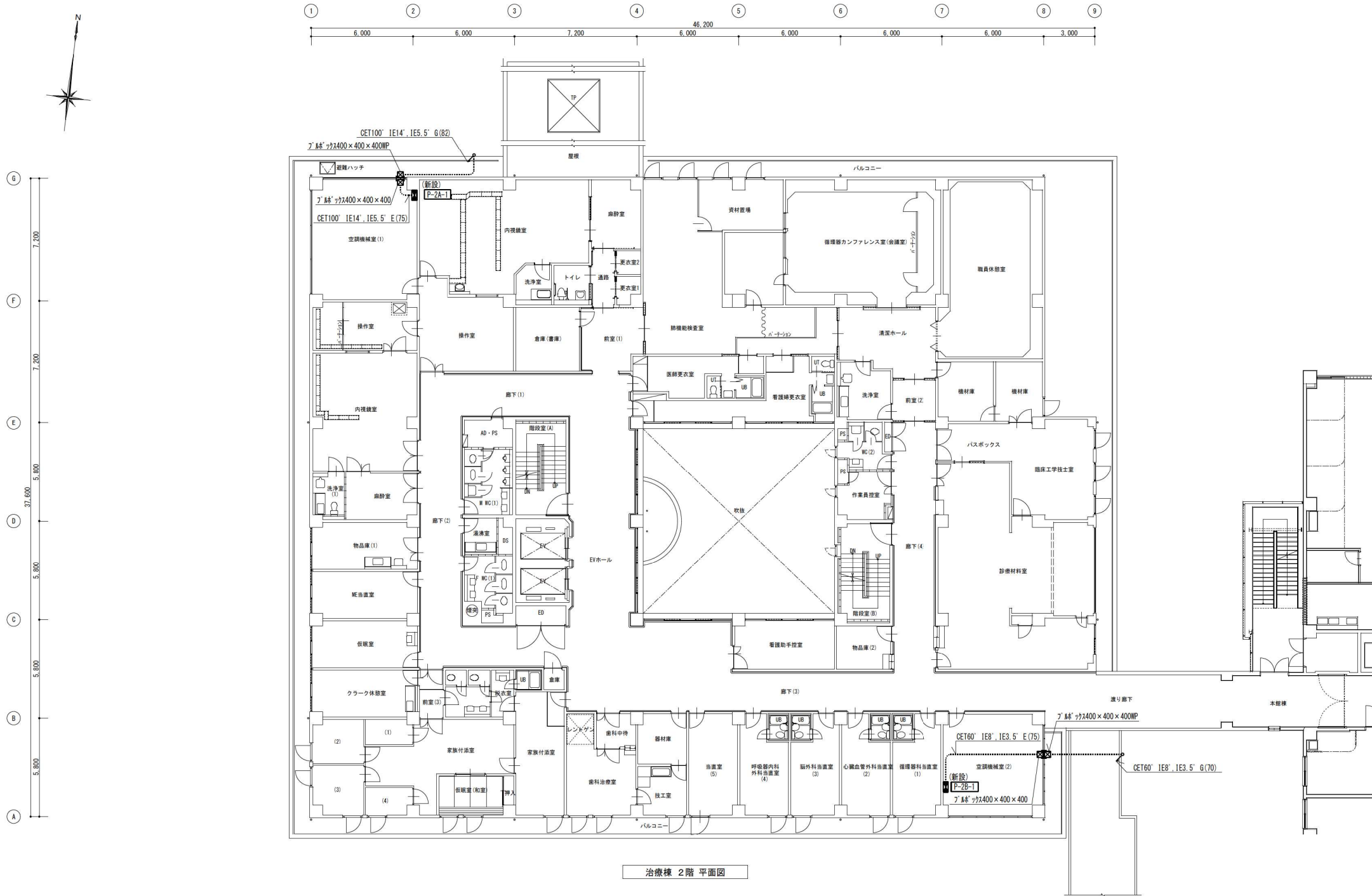


負荷テーブル

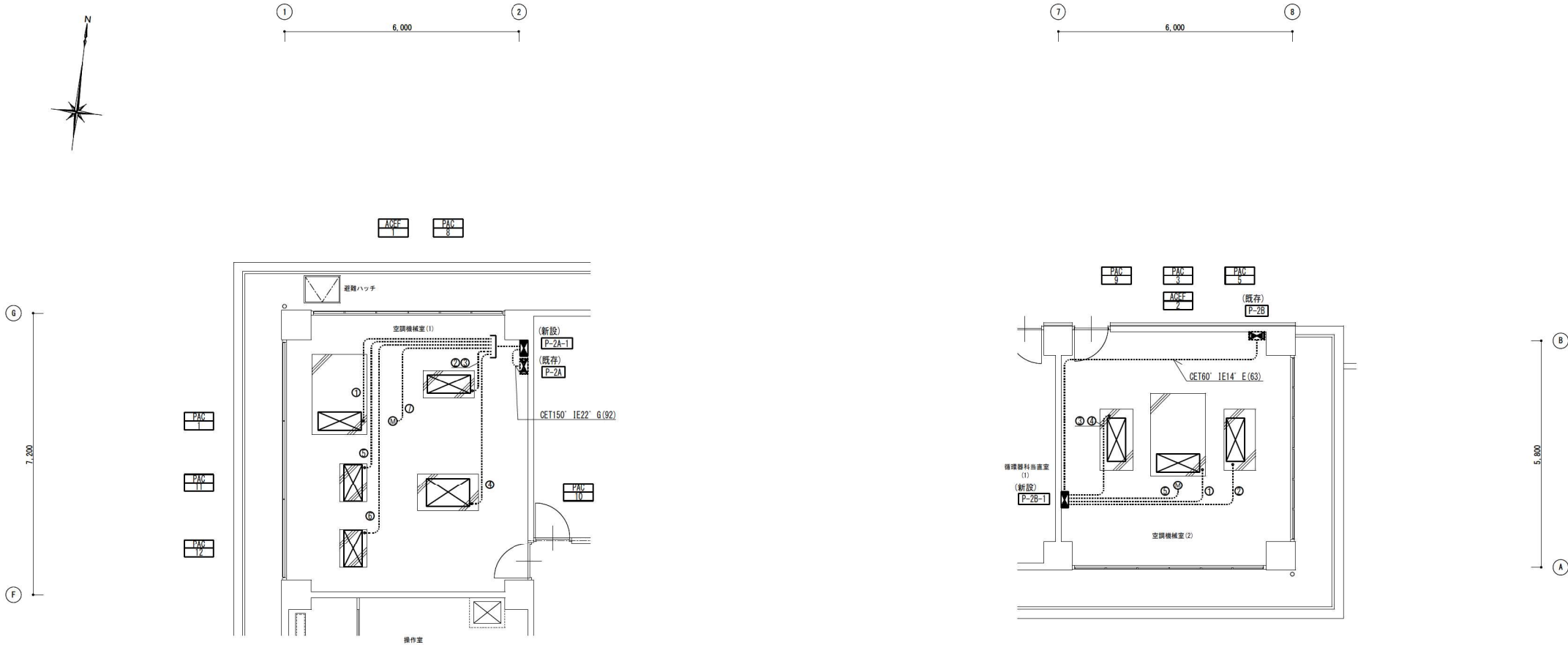
空調分電盤	機器	ケーブル	配管
P-2A-2	① PAC-1	1F更衣室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 14'-4C (7-ス込) G(36) F2 (38)
	② PAC-8	2Fカ「カ」室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 14'-4C (7-ス込) G(36) F2 (38)
	③ PAC-10	2F肺機能検査室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 22'-4C (7-ス込) G(42) F2 (50)
	④ PAC-11	2F東内視鏡室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 8'-4C (7-ス込) G(36) F2 (30)
	⑤ PAC-12	2F西内視鏡室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 8'-4C (7-ス込) G(36) F2 (30)

空調分電盤	機器	ケーブル	配管
P-2B-2	① PAC-3	2階床工字ハ「カ」空調機(室外機)	CE 14'-4C (7-ス込) G(36) F2 (38)
	② PAC-5	1F放射線科室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 14'-4C (7-ス込) G(36) F2 (38)
	③ PAC-9	2F職員休憩室ハ「カ」空調機(室外機)	CE 14'-4C (7-ス込) G(36) F2 (38)

治療棟 1階 平面図



概要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	※ クラフト設備設計 建築設備士 第6101-2881M 号一般建築士 第337527号 栗木 直 本社 〒360-0824 熊谷市見晴野 3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 25循環器・呼吸器病センター 治療棟ほか空調設備改修工事 図面名 治療棟 2階 動力設備図	図面番号 設計図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	E - 08
	R07年05月31日		栗木	栗木	佐藤				
					大谷				



治療棟 2階 空調機械室(1)

治療棟 2階 空調機械室(2)

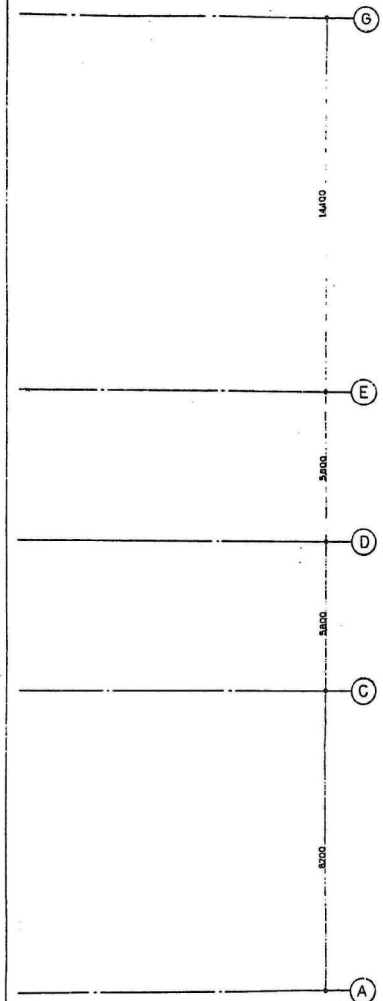
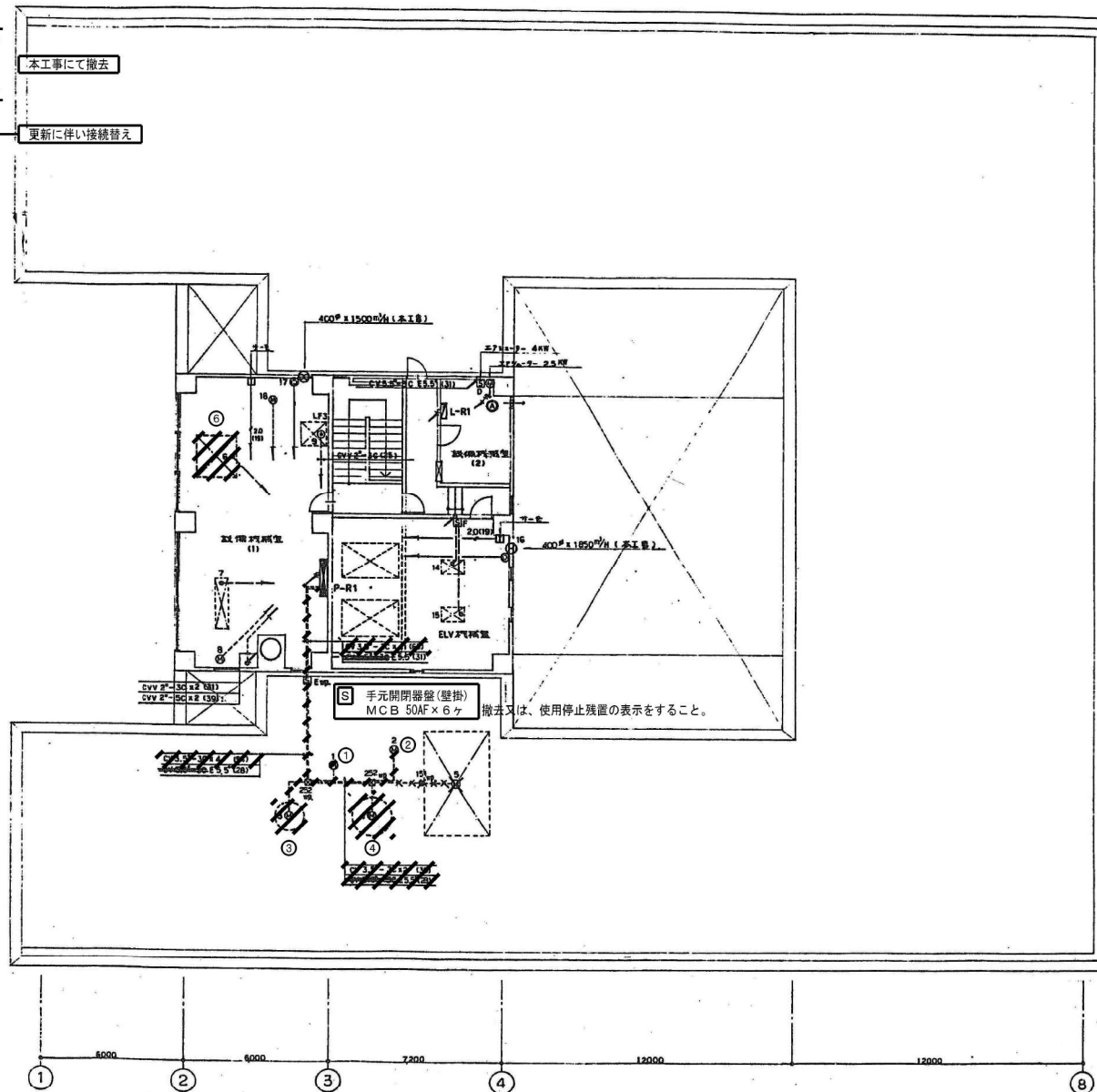
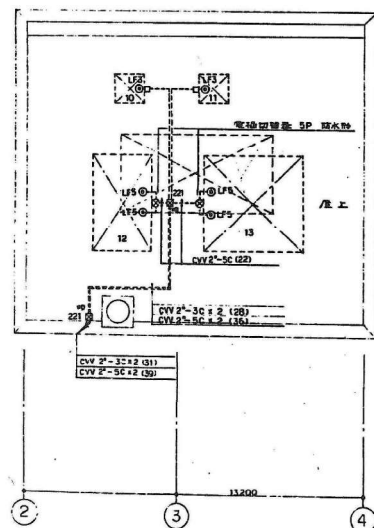
負荷ケーブルリスト

空調分電盤	機器	ケーブル	配管	
			電線管	可とう管
P-2A-1	① PAC-1	1F更衣室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	② PAC-8	2Fｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	③ PAC-8	同上ACEF-1連動運転信号	CEE 2' -2C	E (25) F2 (24)
	④ PAC-10	2F肺機能検査室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 3.5' -4C (7-ｽ込)	E (31) F2 (30)
	⑤ PAC-11	2F東内視鏡室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	⑥ PAC-12	2F西内視鏡室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	⑦ ACEF-1	2Fｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室排気ﾌｧﾝ	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)

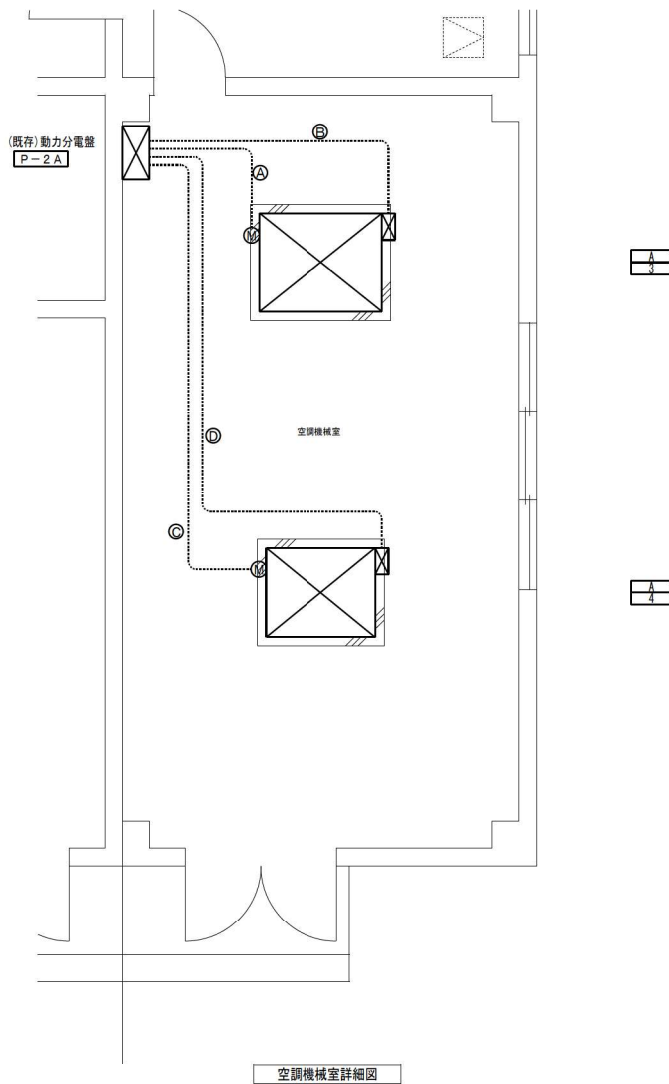
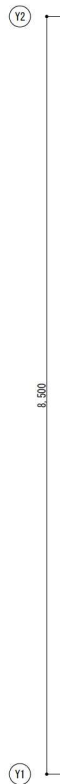
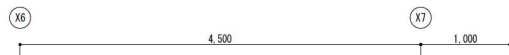
負荷ケーブルリスト

空調分電盤	機器	ケーブル	配管	
			電線管	可とう管
P-2B-1	① PAC-3	2F臨床工学ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	② PAC-5	1F放射線科室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	③ PAC-9	2F職員休憩室ﾊﾞｯｶｰｼﾞ空調機(室内機)	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)
	④ PAC-9	同上ACEF-2連動運転信号	CEE 2' -2C	E (25) F2 (24)
	⑤ ACEF-2	2F職員休憩室排気ﾌｧﾝ	CE 2' -4C (7-ｽ込)	E (25) F2 (24)

型名	NO.	機器	負荷名称	容量 (kW)	配線サイズ
P-R1	1	P-2	パワージェット冷却機2号	2.2	CV 3.5"-3C E2.0 (28)
	2	P-2	"	2.2	" " "
	3	CT-2	予断室パワージェット冷却機1号	0.5	" " "
	4	CT-3	パワージェット冷却機	0.75	CV 3.5"-3C E2.0 (28)
	5	AC-4	管理系統 外断機	3.75	2.0 x 3 E2.0 (25)
	7	HE-1	管理系統 全熱交換器	0.1	2.0 x 3 E2.0 (25)
	8	EF-13	3F 管理系統 排気ファン	1.5	" " "
	9	EXT-1	脚車水機		CV 2"-3C (22)
	10	T-5	排水水機		CV 2"-3C (22)
	11	T-6	脚車水機		CV 2"-3C (22)
	12	T-4	排水水機		CV 2"-3C (22)
	13	T-3	排水水機		CV 2"-3C (22)
	16	Y-7	排気扇 (VAV用)	0.055	2.0 x 3 E2.0 (25)
	17	Y-6	"	0.055	" " "
	18	P-4	丹風機冷却機用ファンモーター	0.15	2.0 x 2 E2.0 (19)
	14	ELV		7.5	38 x 3 E14 (31)
	15	ELV		7.5	" " "



/// 本工事に撤去



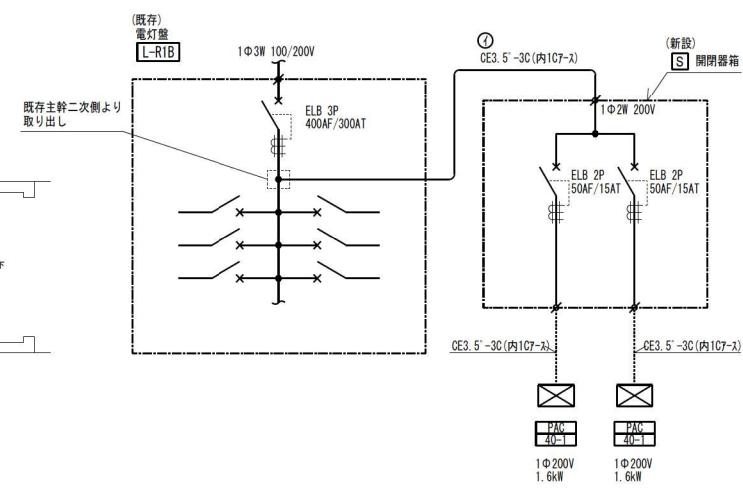
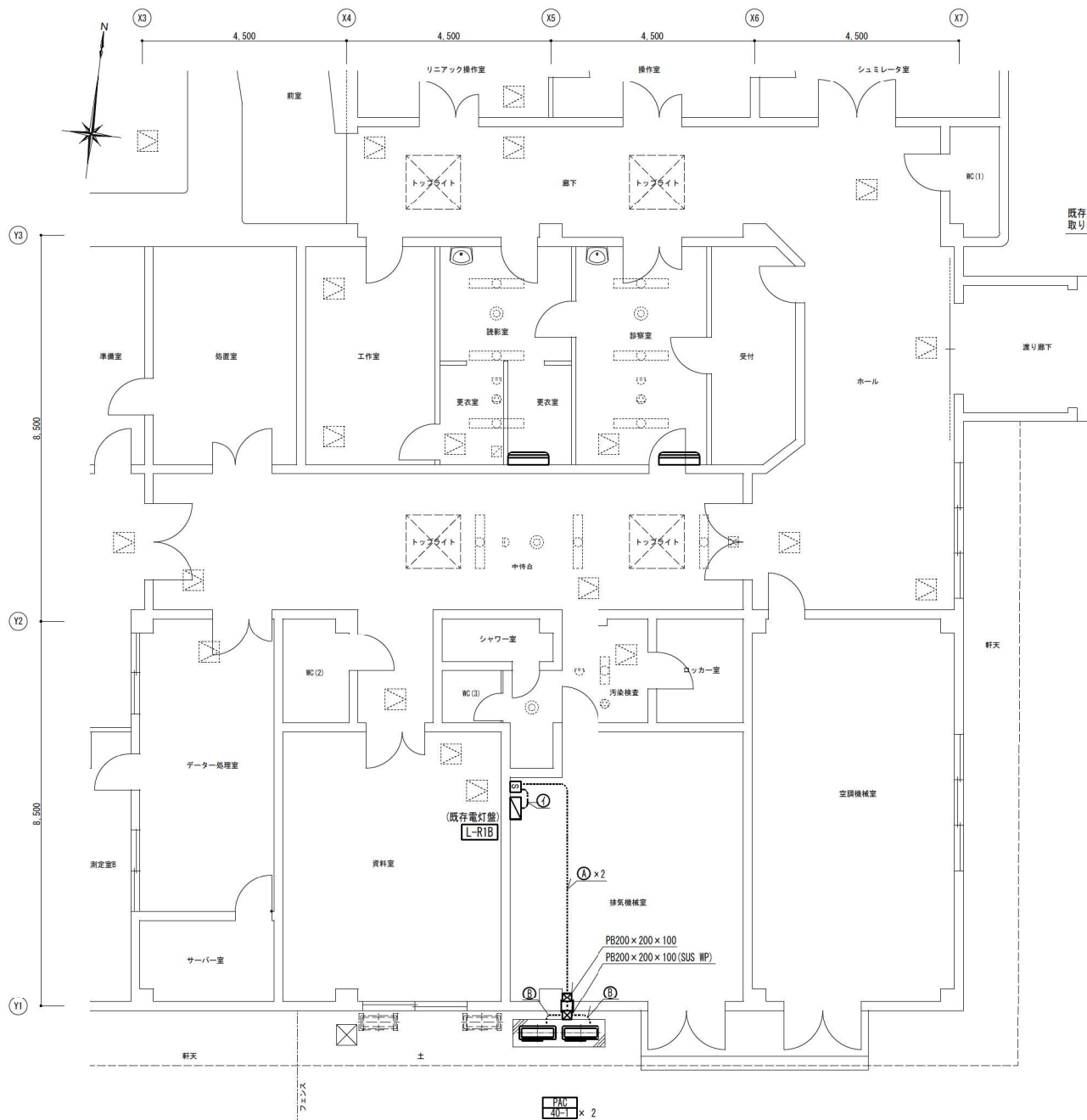
動力分電盤(既設)ケーブルリスト

P-2A

	機種	改修前 (撤去)				改修後 (新設)			
④	空調機 A-3	3φ200V	3.7kW	1V 1.6x3, E1.6	(E25)	3φ200V	3.7kW	GE 3.5'-4C (1本7-ス)	(E31)、(F2-30)
⑤	加湿器	3φ200V	0.1kW	1V 1.6x3, E1.6	(E25)	1φ200V	0.092kW	GE 2'-3C (1本7-ス)	(E25)、(F2-24)
③	空調機 A-4	3φ200V	3.7kW	1V 1.6x3, E1.6	(E25)	3φ200V	3.7kW	GE 3.5'-4C (1本7-ス)	(E31)、(F2-30)
⑥	加湿器	3φ200V	0.1kW	1V 1.6x3, E1.6	(E25)	1φ200V	0.092kW	GE 2'-3C (1本7-ス)	(E25)、(F2-24)

いずれも既存動力分電盤 (P-2A) 内にて、離線、再接続とする





配線リスト	
①	CE3.5'-3C(内1C7-X)
②	CE3.5'-3C(内1C7-X) (E25)
③	CE3.5'-3C(内1C7-X) (G28) (F2-24)

凡例	
==	壁貫通所補修

R1 リニアック棟 1階 平面図